



健康だより

虹の薬局

☎ 0952 - 32 - 2077

虹の薬局多久店

☎ 0952 - 71 - 2087

第50号 2019年 8月 発行



夏の虫さされ対策



祭り！レジャー！花火！プール！夏は楽しいことがいっぱい！
でも…やっかいな虫もいっぱい現れる季節……



楽しいが増える夏、しかし虫が増えてくる季節でもあります。特に気をつけたいのが虫さされ。
楽しく快適な夏を過ごすためにも刺されないことが一番です。



虫に刺されると

虫刺されによって生じる皮膚症状には、大きく分けると「痛み」と「かゆみ」があります。
痛みには、虫が皮ふを刺したり咬んだりすることによる物理的な痛みと、皮ふに注入される唾液や毒成分の化学的刺激による痛みがあります。
かゆみには、皮ふに注入された毒素や唾液に対するアレルギー反応によって生じます。

予防対策

- ・網戸、防虫グッズを用いて虫を家に入れない
- ・肌の露出を避ける
- ・外出時は虫除けスプレーを用いる
- ・室内を清潔にする
- ・家に殺虫剤を常備する

虫刺されの治療

- ・患部を水で洗い流したりするなど清潔に
- ・塗り薬、飲み薬などを用いたり、患部を冷やしたりしてかゆみを抑える
- ・掻きむしりによる二次感染や悪化を防ぐために、患部をできるだけ掻かないようにする

※薬の選び方

蚊、ブヨ、アリ、ダニなどの虫刺され…抗ヒスタミン成分を配合したもの
毛虫、ムカデなどの虫刺され…ステロイド成分を配合したもの



《かゆいだけじゃない！虫刺されの危険性》

アナフィラキシーショック

ハチ、アリ、ムカデなどに刺されると、炎症物質により、人によってはアナフィラキシーショックと呼ばれる全身のじんましんや発熱、呼吸困難、血圧低下などのショック症状を起こす可能性があります。刺されて数分から数十分で症状が表れ、最悪の場合、死に至ります。虫に刺されて息苦しくなったり、赤い湿疹が全身に出現したりするなどの異変があらわれた場合はすぐに受診してください。

感染症

蚊やダニなど、人だけでなく様々な生き物から血を吸う虫に刺された場合、感染症にかかる恐れがあります。例えば蚊の場合、マラリア、日本脳炎、デング熱などの感染症の原因となっています。実際、日本で2014年に蚊から人へのデング熱の感染が発生しました。虫からの感染症を防ぐには、虫に刺されないことが大切ですので、虫対策をしっかり行いましょう。また、お子さんや高齢者の方など免疫力が弱い人や海外へ旅行に行く人たちは予防接種を受けるようにしましょう。



☆お知らせ☆

ご家庭の味噌汁の塩分は多すぎませんか！？測定して確かめてみませんか？

薬局にて塩分測定会を毎月第3週木曜日2時半より実施中！

別日にも測定可能です。

短時間で出来るのでぜひ一度ご参加を！

ご家庭の味噌汁やスープを空き瓶に20cc程度持参して下さい。

